

平成29年度 にこにこアンケート(児童) 結果・考察

		とても	ふつう	あまり
1	あなたは、 ^{がっこう たの} 学校が楽しいですか。	56	40	4
2	あなたは、 ^{ともだち} 友達となかよくしていますか。	69	29	2
3	あなたは、学校で、友だちの話を聞いたり、自分の思ったことを伝えたりすることができますか。	47	46	7
4	あなたは、 ^{がっこう} 学校ですすんで ^{がくしゅう} 学習していますか。	49	44	7
5	あなたは、 ^{ともだち} 友達にやさしくしていますか。	48	49	3
6	あなたは、 ^{かつどう} たてわり活動などで、いろいろな ^{ひと} 人とかか ^{たの} かわることが楽しいですか。	61	33	6
7	あなたは、 ^{すす} 進んで ^{からだ} 体をうごかしていますか。	55	32	13
8	あなたは、 ^{けんこう} 健康のことを考えて ^{しょくじ} 食事をとっていますか。	44	48	8
9	あなたは、 ^{びょうき} 病気やけがをしないように ^き 気をつけて ^{せいかつ} 生活していますか。	57	36	7
10	あなたは、 ^{がっこうせいかつ} 学校生活の ^{まも} きまりを守ることができますか。	35	58	7
11	あなたは、ステップアップカードなどで、 ^{つぎ} 次の ^{もくひょう} 目標を ^た 立てることができますか。	48	42	10
12	あなたは、 ^{しんぱい} 心配なことや ^{ごま} 困ったことがあるとき、 ^{ひと} おうちの人や ^{せんせい} 先生、 ^{おとな} 周りの大人に ^{はな} 話すことができますか。	42	42	16
13	あなたは、 ^{ちいき} 地域のお祭りや ^{まつ} 活動などに ^{すす} 進んで ^{さんか} 参加していますか。	46	42	12
14	あなたは、 ^{ちいき} 地域の方と ^{かた} かか ^{がくしゅう} かわる ^{たの} 学習が楽しいですか。	57	34	8

(%)

○確かな学力に関する設問について(設問3・4)

設問4については、ここ3、4年の間、「ふつう」「とても」と答える児童が90%以上を保っている。児童はすすんで主体的に学ぼうとする意識をもっている。設問3については昨年まで「自分の思ったことや考えたことを伝えることができますか」であった質問を「あなたは、学校で、友だちの話を聞いたり、自分の思ったことを伝えたりすることができますか。」というように、本校が目指している対話的な学びに関わる質問に変更しているが、昨年同様9割以上の児童が「とても」「ふつう」と答えている。「あまり」と答えた児童は昨年より減るなど成果が見られるが、自己表現が苦手と感じている児童への支援は、今後も個々に応じて、各教科領域等で継続して行う必要がある。

○豊かな心に関する設問について(設問5・6)

設問5・6の「とても」「ふつう」と答えた児童が、昨年に引き続き90%以上いる。異学年などいろいろな人との関わりは定着してきていると思われる。しかし、「あまり」と答えた児童に対しても、たてわり活動などいろいろな人と関わる場面で安心して過ごせるように、活動計画を見直しながら、見直しをもって、安心して過ごせるように支援していきたい。

○健やかな体に関する設問について(設問7・8・9)

全体を通して、「とても」「ふつう」と答えている児童が多いことから、「健やかな体づくり」について、意識が高いと考えられる。しかし、健康のために体を動かしたり、食事や健康に気を付けたりすることについて「あまり」と答えている児童もいる。今後も、「食」の学び、**体育および保健指導**、くすのき会議、外で遊ぼう週間などの**教育活動を通して**、「健やかな体づくり」を推進していきたい。

○児童指導に関する設問について(設問10・11・12)

設問10で「とても」と答えている児童が、昨年度と比較すると減少している。今後も、落ち着いて学校生活を送れるよう指導を継続していきたい。一方、設問12で「あまり」と答えている児童がいる。悩みや不安を抱えている児童が安心して生活できるよう、日頃の児童の様子に気を付けて見ていくことや、保護者の方と連携してきめ細かに寄り添っていくことを心掛けていきたい。

○地域連携に関わる設問について(設問13・14)

設問13について、「とても」「ふつう」と答えた児童が、昨年と同様に約90%いる。多少の増減はあるが、地域の活動への意識が高いことがわかる。設問14でも、「とても」「ふつう」と答えた児童が90パーセントを超えている。地域の方とのつながりを大切に、「ふるさと丸山台」の良さを実感できるよう、今後も継続して連携を深めていきたい。